



香焼の窓

(学校便り)

第11号①

令和4年12月23日

文責

校長

山村 利行

令和4年 最後の伝達表彰

【サッカー部 長崎市新人大会 第3位】

先日開催された、長崎市中総体新人大会において、サッカー部が第3位入賞という結果を残してくれました。現在は、2月に開催される長崎県中総体新人大会に向けて、日々の練習に励んでいるところです。サッカー部の健闘を祈ります。

中学生「税の作文」
長崎税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞
須賀 大夢くん

第17回長崎県中学校総合文化祭長崎大会

絵画の部：大庭 月姫さん

書写の部：北村 愛依さん

【2学期終業式より 校長式辞と生徒会代表の振り返り】

【第2学期終業式校長あいさつより抜粋】

2学期始業式で、私は3つのことを話しましたが、覚えていますか。令和4年度キャッチフレーズである「香焼レーザー」をバージョンアップしていくために、生徒会テーマの「挑（いどむ）」をふまえて話をしました。「学習に挑む」「目標に挑む」「行事に挑む」ということでした。

そういう話をした私自身は、この2学期、何かに挑んだことがあったのかということ、「長崎中学校連合音楽会の開催」と「長崎県中学校総合文化祭の成功」という2つに挑戦しました。「連合音楽会の開催」は、正に「目標に挑む」ということでした。「県中学校総合文化祭の成功」は、少々こじつけになりますが、「行事に挑む」ということです。その結果や成果は、これからの会議などで明らかにしていくことになっています。

では、話を香焼中学校に戻します。「挑む」ということは、ゴールを想定した上で行動したり、目の前にある困難や課題を克服したり、解決したりするという事に言い換えることもできます。そのことも含め、改めて振り返ってみると、何かしら挑んだことに思い当たるのではないかと思います。

今日、無事に令和4年度2学期の終業式を迎えることができましたが、香焼中学校の「挑」は、今日で終わりではありません。これからも様々なことに挑んでいく日々が続きます。

さて、明日から冬休みに入ります。冬休みは、2022年（令和4年）から2023年（令和5年）へ変わる節目の日もあります。「挑み続ける香焼中学校」「更なる高みを目指す香焼中学校」であり続けるために、みんなで協力し、全生徒、全職員が一丸となって取り組んでいきましょう。2学期を無事に終えられたことに感謝しながら、香焼中学校の全生徒、全教職員が、次の目標に挑んでいくことをここに全員で約束して、私の2学期終業式のあいさつとします。

【生徒会代表 A.Mさんの発表より抜粋】

私は2学期を振り返って、頑張ったことが2つあります。1つは学習面、もう1つは生徒会活動です。私たち3年生にとって2学期は、進路の最終決定をする大切な時期でした。志望校の受験を可能にするため、家庭学習にも真面目に取り組み、苦手な教科を中心に、繰り返し問題を解きました。今学期の定期テストでは、目標点に近い点数を取ることができました。これからは、問題を解くスピードを上げて、正確に答える力をつけたいと思います。

生徒会活動で頑張ったことは、図書委員長として各月の目標達成のため、みんなをまとめることでした。また、生徒会役員として、生徒会新聞の作成に力を入れました。限られた時間の中でアンケートを取ったり、下書きや仕上げをしたりと新聞作成は私にとってプラスになる活動となりました。

今学期で私たちの任期は終了します。3学期からは、新しい図書委員長にバトンが受け継がれます。今までとは異なる生徒会の形に戸惑うことがあるかもしれませんが、新しいことに挑戦して、よりよい香焼中学校を築いてくれることを楽しみにしています。